

Mesoscale Dynamics
(Lin (2007)) 日本語訳
(Ver. β)

辻野智紀

2021/04/18

目次

第 1 章 概要	1
1.1 導入	1
1.2 大気現象スケールの定義	2
1.3 エネルギー生成とスケール間相互作用	4
1.4 予測可能性	6
第 2 章 メソスケール運動の支配方程式系	12
2.1 導入	12
2.2 支配方程式系の導出	12
2.3 支配方程式系の近似	16
第 3 章 波動力学基礎	21
3.1 導入	21
3.2 基本的な波の性質	23
3.3 音波	26
3.4 浅水波	27
3.5 純粋な重力波	34
3.6 慣性重力波	40

3.7	波の反射高度	44
3.8	クリティカルレベル	49
第 4 章	メソスケール波動の生成と維持	58
4.1	はじめに	58
4.2	波の生成メカニズム	59
4.3	波の維持メカニズム	78
4.4	エネルギー伝播と運動量フラックス	89
第 5 章	地形によって強制された流れ	97
5.1	2次元三角関数型の山を越える流れ	97
5.2	孤立した2次元の山を越える流れ	102
5.3	2次元の山を越える非線形流	111
5.4	3次元の山を越える流れ	124
5.5	大規模メソスケール山岳を越える流れ	137
5.6	様々な地形の効果	153
第 6 章	熱的強制された流れ	164
6.1	2次元流	164
6.2	過渡的な流れ	172
6.3	メソスケール循環への適用	176
6.4	シアー・3次元性・回転の効果	182
6.5	海陸風の力学	193
6.6	山地—平野のソレノイド (傾斜) 循環の力学	196

6.7	付録 6.1 ラプラス変換	196
第 7 章	メソスケール不安定	202
7.1	不安定による波エネルギーの輸送	203
7.2	成層流の積分理論	206
7.3	静的・条件付き・潜在不安定	210
7.4	ケルビン・ヘルムホルツ不安定	222
7.5	慣性不安定	224
7.6	対称不安定	226
7.7	傾圧不安定	235
第 8 章	孤立した対流ストーム	240
8.1	単一セルストームの力学とダウンバースト	240
8.2	多重セルストームの力学	245
8.3	シアーと浮力の効果	251
8.4	スーパーセルストームの力学	261
8.5	竜巻の力学	278
第 9 章	メソスケール対流システム	287
9.1	スコールラインとレインバンド	288
9.2	メソ対流複合系	303
9.3	熱帯低気圧	313
第 10 章	前線とジェットストリークの力学	340

10.1 前線形成の運動学	341
10.2 2次元前線形成の力学	347
10.3 前線形成と傾圧波動	353
10.4 前線形成における水蒸気と摩擦の効果	359
10.5 様々な前線のタイプ	363
10.6 ジェットストリークの力学	378
第 11 章 地形性降水の力学	396
11.1 降水の気候学的分布における地形の影響	396
11.2 既存擾乱の地形による修正	400
11.3 形成・強化メカニズム	413
11.4 支配パラメータと湿潤流のレジーム	429
第 12 章 数値計算法の基礎	436
12.1 はじめに	436
12.2 微分の有限差分近似	438
12.3 移流方程式の有限差分近似	441
12.4 陰的解法	454
12.5 セミラグランジュ法	456
12.6 付録 12.1	458
第 13 章 地球流体システムの数値モデル	462
13.1 グリッドシステムと鉛直座標	462
13.2 境界条件	471

13.3 初期条件とデータ同化	480
13.4 非線形エイリアシングと不安定	488
13.5 成層流体系のモデリング	492
13.6 予測可能性とアンサンブル予報	495
第 14 章 物理過程のパラメタリゼーション	500
14.1 レイノルズ平均	500
14.2 大気境界層過程のパラメタリゼーション	505
14.3 湿潤過程のパラメタリゼーション	515
14.4 放射伝達過程のパラメタリゼーション	529
各章導出・解説および練習問題解答	540